

学部学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

総合科学部（平成28年度入学生から）

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

- (1) 人文・人間・社会・地域・情報等の諸科学における専門知識を体系的に理解するとともに、専門分野の融合を図ることで、グローバル化する現代社会の諸問題や地域課題を的確に理解することができる。
- (2) 多文化・異文化理解や専門的知識の体系化を通じて、自己の存在を歴史・社会・自然と関連付けて理解することができる。

2. 汎用的技能

- (1) 正しい日本語の運用能力、すなわち文章を論理的に書き、理解する能力、他人とコミュニケーションする能力、プレゼンテーション能力を身につけている。
- (2) 外国語の基本的運用能力とそれに基づく国際感覚を身につけている。
- (3) 多様な情報を収集・分析して適正に判断し、科学的思考性や論理的思考性のもとに、身につけた専門技能・技術とモラルに則って効果的に活用することができる。
- (4) 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理して、現代社会の諸問題や地域課題についての問題解決を図ることができる。

3. 態度・志向性

- (1) 豊かな人間性や協調性、高い倫理観を身につけ、自分で問題を発見し、解決する態度を身につけている。
- (2) 社会の一員としての意識の下に、社会問題や地域課題への取組を通じて、社会の発展のために積極的に関与できる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

総合的な視点と知識を身につけ、グローバル化する現代社会の諸問題や地域課題を分析する能力と技能、情報発信能力、マネジメント・コーディネート能力を有し、地域社会の文化や生活の創造に貢献できる。

社会総合科学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

国際教養コース

1. 知識・理解

特に人文・社会等の諸科学における専門知識を体系的に理解するとともに、多文化・異文化理解を通して、グローバル化する現代社会の諸問題や地域課題を的確に理解することができる。

2. 汎用的技能

- (1) 正しい日本語の運用能力、他人とコミュニケーションする能力、プレゼンテーション能力を身につけている。
- (2) 国際共通語としての外国語の高度な運用能力を有し、それに基づいたコミュニケーションや情報発信ができる。
- (3) 海外などでの社会体験に基づいて、多様な価値観を理解できる。
- (4) 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理して、現代社会の諸問題や地域課題についての問題解決を図ることができる。

3. 態度・志向性

- (1) 豊かな人間性、高い倫理観を身につけ、自分で問題を発見し、解決する態度を身につけている。
- (2) 国際社会の一員としての意識の下に、グローバル化が進む現代社会の諸問題に対処できる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

総合的な視点と知識を身につけ、グローバル化する現代社会の諸問題を分析する能力と技能、情報発信能力を有し、地域社会や国際社会の文化や生活環境の創造に貢献できる。

心身健康コース

1. 知識・理解

心理学、スポーツ健康科学の複眼的な視野をもって行動科学の幅広い知識を修得し、人間の心と身体健康やQOLの向上を追求するアプローチを理解している。

2. 汎用的技能

(1) 複雑化する地域住民の健康課題に対して、論理的に理解し表現できる能力、対人関係におけるコミュニケーション能力、説得できるプレゼンテーション能力を身につけている。

(2) 国際共通言語としての外国語の基本的運用能力とそれに基づく国際感覚を身につけている。

(3) 人間の健康課題に関して科学的かつ論理的に分析・判断し、予防・改善アプローチを実践できる。

3. 態度・志向性

(1) 健全な倫理観と責任感、自律した学び、地域の支援活動に関わる行動力を身につけている。

(2) 人間の健康や幸福（well-being）を維持する技能や生活の中で健康課題を解決する能力を身につけている。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

心と身体健康科学の複眼的思考力を基盤として、自ら考え行動する力を備え、多様な健康関連のステークホルダーとともに協調・協働し、個人の健康生活に留まらず、職場や地域社会において持続可能な健康環境を支える指導的人材として社会に貢献できる。

公共政策コース

1. 知識・理解

社会科学のうち、法律学、政治学、経済学、および経営学の4分野の基礎知識・能力を幅広く修得し、グローバル化する現代社会の諸問題や地域的課題を的確に理解することができる。

2. 汎用的技能

(1) 現代社会が直面する様々な問題に対して、法律学、政治学、経済学、および経営学の知識を援用し、論理的に分析できる能力を身につけている。

(2) 英語をはじめとする外国語運用能力を身につけている。

(3) 企業、行政または社会が直面する様々な問題に対して複眼的な視野で分析・検討を行い、経営提言および政策提言できる技能を修得している。

3. 態度・志向性

(1) 高い志、豊かな人間性や協調性、高い倫理観を有し、独立した個人として主体的に行動することができる。

(2) 他者との共同作業の中で様々な社会の課題を議論し、これを解決しようとする態度を身につけている。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

法律学、政治学、経済学、および経営学の4分野の関連科目をできるだけ偏りなく学習することで、総合的な視点と創造的な思考力が養成されている。

地域創生コース

1. 知識・理解

地域社会や地域文化、情報メディア、芸術表現などの専門知識を体系的に理解するとともに、専門分野の融合を図ることで、グローバル化する現代社会の諸問題や地域課題を的確に理解することが

きる。

2. 汎用的技能

(1) 論理的な思考に基づいて問題を的確に把握する能力，他者とコミュニケーションする能力，プレゼンテーション能力を身につけている。

(2) 英語をはじめとする外国語の基本的運用能力を身につけている。

(3) 地域を取りまく諸問題の解決に必要な情報を収集・分析・整理して，その解決を図ることができる。

3. 態度・志向性

(1) 豊かな人間性や協調性，高い倫理観を身につけ，自分で問題を発見し，解決する態度を身につけている。

(2) 社会の一員としての意識の下に，社会問題や地域課題への取組を通じて，社会の発展のために積極的に関与できる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

総合的な視点と知識を身につけ，グローバル化する現代社会の諸問題や地域課題を分析する能力と技能，情報発信能力，マネジメント・コーディネート能力を有し，地域社会の文化や生活の創造に貢献できる。

総合科学部（平成27年度入学生まで）

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

自分の専門分野を中心に文化，社会と自然に関する幅広い知識や技能を習得し，それらの多様性を理解することができる。

2. 汎用的技能

(1) 正しい日本語の運用能力，すなわち文章を論理的に書き，理解する能力，他者とコミュニケーションする能力，プレゼンテーション能力を身につけている。

(2) 国際共通語としての外国語の基本的運用能力とそれに基づく国際感覚を身につけている。

3. 態度・志向性

豊かな人間性，高い倫理観を身につけ，自分で問題を発見し，解決する態度を身につけている。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

総合的な視点と知識を身につけ，現代社会のさまざまな問題を分析する能力と技能，情報発信能力を有し，地域社会の文化や生活環境の創造に貢献できる。

人間文化学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

人文科学・社会科学・人間科学に関わる幅広い知識を習得し，日本文化及び外国文化を深く理解し，地域社会及び国際社会で活躍できる。

2. 汎用的技能

(1) 正しい日本語の運用能力，すなわち文章を論理的に書き，理解する能力，他者とコミュニケーションする能力，プレゼンテーション能力を身につけている。

(2) 外国語の基本的運用能力とそれに基づく国際感覚を身につけている。

3. 態度・志向性

豊かな人間性，高い倫理観を身につけ，自分で問題を発見し，解決する態度を身につけている。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

総合的な視点と知識を身につけ，現代社会のさまざまな問題を分析する能力と技能，情報発信能力

を有し、地域社会の文化や生活環境の創造に貢献できる。

社会創生学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

21世紀型の地域づくりに必要な社会科学やメディアアート及び自然科学に関わる幅広い知識や技能を習得し、地域社会で活躍できる。

2. 汎用的技能

(1)正しい日本語の運用能力、すなわち文章を論理的に書き、理解する能力、他人とコミュニケーションする能力、プレゼンテーション能力を身につけている。

(2)国際共通語としての外国語の基本的運用能力とそれに基づく国際感覚を身につけている。

3. 態度・志向性

豊かな人間性、高い倫理観を身につけ、自分で問題を発見し、解決する態度を身につけている。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

総合的な視点と知識を身につけ、現代社会の諸問題を柔軟に分析する能力と技能、情報発信能力を有し、社会の発展に貢献できる。

総合理数学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

数理学・物質科学に関わる幅広い知識を習得し、それに基づく論理的思考力を身に付けている。

2. 汎用的技能

(1)正しい日本語の運用能力、すなわち文章を論理的に書き、理解する能力、他人とコミュニケーションする能力、プレゼンテーション能力を身につけている。

(2)国際共通語としての外国語の基本的運用能力とそれに基づく国際感覚を身につけている。

3. 態度・志向性

豊かな人間性、高い倫理観を身につけ、自分で問題を発見し、解決する態度を身につけている。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

総合的な視点と知識を身につけ、現代社会の諸問題を柔軟に分析する能力と技能、情報発信能力を有し、社会の発展に貢献できる。

医学部

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

医療・医学に関する基礎・専門分野の幅広い知識、高い教養、ならびに国際性を身につけている。

2. 汎用的技能

・医療や生命科学の基本的研究能力を修得している。

・専門職としての基本的臨床技能を修得している。

・他職種と連携しながら、医療チームの一員としての役割を果たすことができる。

3. 態度・志向性

専門職業人としての強い責任感、倫理観、ならびに生涯学び続ける意志を持つことができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

基礎から臨床までの幅広い知識・技能を基盤とし、医療や社会のニーズや医療の最新情報に対応して自らの能力・専門性をさらに高めながら、医療を実践することができる。

医学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

基礎医学，社会医学及び臨床医学の幅広い専門的知識と高い教養を身につけている。

2. 汎用的技能

(1)生命科学の基本的研究手法，診断及び治療の基本的臨床技能を理解し修得している。

(2)患者・家族や医療チームメンバーと良好なコミュニケーションをとり，医療チームの中でその役割を果たすことができる。

3. 態度・志向性

専門職業人としての高い倫理観と強い責任感を基盤として，国際的視点から向上心と探求心・研究心を持ち，高度先進医療にも地域医療にも対応することができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

幅広い学習経験を背景に，常に医療の最新情報を収集し，それを実践できる能力を有している。

医科栄養学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

医療現場や地域社会において，医学を基盤として食を通じた疾患予防及び健康増進に必要な基礎・専門分野の知識を修得している。

2. 汎用的技能

(1)病態の分子基盤を理解し，科学的根拠に基づく適切かつ高度な栄養管理・栄養療法を行うことができる。

(2)食の専門家として，他の職種の人々と円滑な連携を取りながらチーム医療及び地域医療に携わることができる。

3. 態度・志向性

(1)患者及び地域住民の栄養管理・栄養改善に寄与するために，責任を持った行動をとることができる。

(2)進歩する臨床医学に対応できる医科栄養学の専門職業人として，生涯学び続ける意志を持つことができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

修得した基礎から臨床分野までの専門的知識を基盤とし，医療や社会のニーズに対応した最新の栄養管理及び栄養改善を行う能力を有する。

保健学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

(1)幅広い教養と専門分野に関する学問知識を修得している。

(2)人間性・科学性及び国際性を身につけ，医療の担い手としての基本的能力を有する。

2. 汎用的技能

患者・家族等及び医療チームのスタッフと円滑なコミュニケーションをとり，客観的評価に基づいた臨床能力を持って医療人としての役割を果たすことができる。

3. 態度・志向性

各専門分野で指導的立場に立ち，高度化・専門化する医療を支え，保健学の発展に寄与することができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

基礎理論から高度な臨床応用へ至る系統的かつ実践的な学習経験を基盤として，保健，医療，福祉分野の多様化するニーズに対応し，最新の技術や医療情報に基づいて自らの能力・専門性を高めることができる。

保健学科看護学専攻

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
 - (1)幅広い教養と看護学に関する学問知識を修得している。
 - (2)人間性・科学性及び国際性を身につけ、医療の担い手としての基本的能力を有する。
2. 汎用的技能
患者・家族等及び医療チームのスタッフと円滑なコミュニケーションをとり、客観的評価に基づいた臨床能力を持って医療人としての役割を果たすことができる。
3. 態度・志向性
高度化・専門化する医療を支え、看護学の発展に寄与することができる。
4. 統合的な学習経験と創造的思考力
基礎理論から高度な臨床応用へ至る系統的かつ実践的な学習経験を基盤として、保健、医療、福祉分野の多様化するニーズに対応し、最新の技術や医療情報に基づいて自らの能力・専門性を高めることができる。

保健学科放射線技術科学専攻及び検査技術科学専攻

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
 - (1)幅広い教養と専門分野に関する学問知識を修得している。
 - (2)人間性・科学性及び国際性を身につけ、医療の担い手としての基本的能力を有する。
2. 汎用的技能
患者・家族等及び医療チームのスタッフと円滑なコミュニケーションをとり、客観的評価に基づいた臨床能力を持って医療人としての役割を果たすことができる。
3. 態度・志向性
各専門分野で指導的立場に立ち、高度化・専門化する医療を支え、保健学の発展に寄与することができる。
4. 統合的な学習経験と創造的思考力
基礎理論から高度な臨床応用へ至る系統的かつ実践的な学習経験を基盤として、保健、医療、福祉分野の多様化するニーズに対応し、最新の技術や医療情報に基づいて自らの能力・専門性を高めることができる。

歯学部

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
歯科専門職に求められる知識と技能を有する。
2. 汎用的技能
患者・家族やチーム医療関係者と良好なコミュニケーションができる。
3. 態度・志向性
専門職業人として好ましい態度、習慣と倫理観を持って行動できる。
4. 統合的な学習経験と創造的思考力
医療に関して高い関心を持ち、諸問題について自ら学び、課題解決にあたることができる。

歯学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
患者中心の全人的医療を理解し、歯科医師に求められる世界水準の知識と技能を有し、地域社会の

ニーズに対応できる。

2. 汎用的技能

論理的な文章の記述や口頭での説明を、日本語のみならず英語でも可能とする。

3. 態度・志向性

歯科医師として好ましい態度・習慣，幅広い教養と倫理観を身につけ，患者及び他の医療従事者と適切な人間関係を確立する能力を有する。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

医療に対して高い関心を持ち，自ら問題点を見出し，解決できる。

口腔保健学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

口腔保健・福祉を理解し，その専門知識と技能を有する。

2. 汎用的技能

(1) 歯科予防処置，歯科保健指導および歯科診療補助に関する基本的技能を有する。

(2) 患者やその家族あるいは保健・医療・福祉関係者と良好なコミュニケーションができる。

(3) チーム医療や保健福祉活動の一員として，その役割を果たすことができる。

3. 態度・志向性

(1) 口腔保健・福祉の学習を通じて社会人としての自覚を持ち，その責任を果たすことができる。

(2) 医療や介護を必要とする人々に対して，慈しみと思いやりの心をもって支援することができる。

(3) 歯科医療の進歩や社会の医療ニーズの変化に高い関心を持ち続け，生涯にわたり自主的かつ継続的に学習する能力を持つ。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

関連分野における事象や課題について自ら学び，適切な判断と必要な行動ができる。

薬学部

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

人類の福祉と健康に関わる多様な分野で活躍できる薬の専門家としての専門的知識を修得している。

2. 汎用的技能

医療，科学，社会の発展・高度化に対応できる薬の専門家としての実践能力を修得している。

3. 態度・志向性

高い倫理観，豊かな人間性，柔軟な科学的思考とコミュニケーション能力を有し，薬の専門家として責任を持った行動を取ることができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

医療の進歩に対応できる課題発展能力・問題解決能力を修得し，生涯にわたり学習意欲，未踏分野への開拓精神を維持向上させ，薬学の発展に寄与できる。

薬学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

社会の医療ニーズに対応できる薬の専門家としての専門的知識を修得している。

2. 汎用的技能

高度化する医療に対応できる薬の専門家としての実践能力を修得している。

3. 態度・志向性

高い倫理観，豊かな人間性，柔軟な科学的思考とコミュニケーション能力を有し，医療人として責任を持った行動を取ることができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

医療の進歩に対応できる課題発展能力・問題解決能力を修得し，生涯にわたり学習意欲，未踏分野への開拓精神を維持向上させ，薬学の発展に寄与できる。

創製薬科学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

多様な創製薬科学関連分野で活躍できる薬の専門家としての専門的知識を修得している。

2. 汎用的技能

高度化する創製薬科学関連分野に対応できる薬の専門家として優れた能力を修得している。

3. 態度・志向性

高い倫理観，豊かな人間性，柔軟な科学的思考とコミュニケーション能力を有し，薬科学に携わる者として責任を持った行動を取ることができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

医療の進歩に対応できる課題発展能力・問題解決能力を修得し，生涯にわたり学習意欲，未踏分野への開拓精神を維持向上させ，薬学の発展に寄与できる。

工学部（平成27年度入学生まで）

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

文化，社会と自然に関して幅広い知識と教養を有する
工学基礎に関する知識を有する
工学の各専門分野における基礎知識と応用力を有する

2. 汎用的技能

技術者として必要な論理的思考力を有する
他者との円滑なコミュニケーション能力を有する

3. 態度・志向性

社会の一員として必要とされる倫理観を有する
生涯にわたって自律的・継続的な学修能力を有する

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

自立して社会の諸問題に立ち向かい，率先してその解決にあたる主体的課題解決力を有する

建設工学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

建設技術の体系とこれを支える基礎技術を習得したうえで，いくつかの専門分野では実務レベルの初歩的課題・問題を処理・解決できる知識と応用力を有する。

2. 汎用的技能

技術者として論理的に討議・説明できる表現力と語学力を有し，かつ，要求された作業を制約条件のもとで計画的・効率的に推進する能力を有する。

3. 態度・志向性

技術者として，責任をもって仕事を遂行できるだけの社会的使命と倫理を自覚している。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

自らの専門分野の実務レベルの初歩的課題・問題の学習経験を有し，かつ，技術の歴史と現状を認

識したうえで、社会・自然の変化に対応しながら地域や国際社会に貢献していくために必要な知識・技術を自主的・継続的に習得していくための方法や、諸問題を解決していくための地球的視点を有する。

機械工学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
工学に関する基礎知識および基礎技術を修得し、機械工学に関する基礎知識、応用力及び創造能力を有する。
2. 汎用的技能
技術者として、自らの考えを他者に論理的に説明することができ、異なる意見を持つ他者とも討論を行うことによって、より良い方向に導くことができるコミュニケーション能力を有する。
3. 態度・志向性
自律的・継続的学習能力を有する。
4. 統合的な学習経験と創造的思考力
機械工学以外の幅広い分野を継続的に学習し、その知識を自らの専門的知識と結びつけて応用することにより、社会の変化に対応できる技術者としての創造的思考力を有する。

化学応用工学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
工学の基礎及び専門知識による分析力と探究力の育成：
工学基礎に関する論理的な解析力・思考力・探究力を有する技術者となる
専門基礎に関する知識と応用力を有する技術者となる
専門3分野の基礎知識に基づいた応用力を有する技術者となる
2. 汎用的技能
社会を基盤とした人的情報交換：地域社会・国際社会で活躍できる技術者となる
3. 態度・志向性
人間としての重要な枠組み形成：豊かな人格・幅広い教養および自発的学習意欲を有する技術者となる
4. 統合的な学習経験と創造的思考力
専門知識による問題解決力、もの作りへの応用力の育成：専門的課題について問題解決力を有する技術者となる

生物工学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
生物工学技術者として必要となる生命科学領域の幅広い専門知識を修得している。
2. 汎用的技能
生命科学を基本とした様々な生物工学技術を理解し、その専門知識を駆使して論理的に課題を遂行できる、課題解決能力を有する。
3. 態度・志向性
バイオテクノロジーに携わる人材として相応しい、豊かな人格と教養、倫理観を有する。また、国際的に活躍できる人材としてのコミュニケーション能力を有する。
4. 統合的な学習経験と創造的思考力
自ら問題意識を持ち、修得した知識を基盤として課題を発見・設定し創造的な取り組みができる、研究開発力を有する。

電気電子工学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
 - (1)工学基礎に関する知識と応用力を有する。
 - (2)電気電子工学の専門基礎に関する知識と応用力を有する。
 - (3)電気電子工学の専門分野（物性デバイス、電気エネルギー、電気電子システム、知能電子回路）の基礎知識と応用力を有する。
2. 汎用的技能
地域社会・国際社会で活躍するための、基礎的・実践的コミュニケーション能力と自ら主体的に情報を収集・処理・活用できる能力を有する。
3. 態度・志向性
豊かな教養を持ち高い倫理観と強い責任感を有する。
4. 統合的な学習経験と創造的思考力
 - (1)専門的課題についての創成能力および自律能力を有する。
 - (2)プロジェクト型研究遂行能力を有する。

知能情報工学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
情報通信及び知能工学における技術者として求められている標準的水準の能力を維持するとともに、その社会的責任と倫理観を幅広い視野から絶えず意識しながら自律的に行動する能力を有する。
2. 汎用的技能
 - (1)日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力及び国際的に通用するコミュニケーション基礎能力を有する。
 - (2)構造化や抽象化などの種々のプログラミング言語に共通の概念や機能を習得し、いかなる言語においてもソフトウェアの開発を行う能力を有する。
 - (3)数学、自然科学および技術（情報技術（IT）を含む）に関する基礎知識とそれらを応用できる能力を有する。
3. 態度・志向性
 - (1)常に目的意識を持って自主的に学習できる、自律的な能力を有する。
 - (2)変化に対応して継続的、自律的に学習できる生涯自己学習能力（社会のニーズに合わせた目標の決め方）を有する。
 - (3)技術の社会及び自然に及ぼす影響・効果に関する理解力や責任など、技術者として社会に対する責任を自覚する能力（技術者倫理）を有する。
4. 統合的な学習経験と創造的思考力
 - (1)現状の情報処理システムにおけるハードウェア及びソフトウェアの実態・問題点を分析し、問題解決法の立案、実行ができる能力を有する。
 - (2)情報処理技術関連分野のみならず、システム管理設計の能力を活かせる各分野で幅広く活躍できる能力をもち、国内外の社会に貢献できる。

光応用工学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解
 - (1)光応用工学を学んでいく上で、その土台となる数学・物理・化学の知識を身に付けている。
 - (2)英語の読み書き能力、プレゼンテーション能力を有しており、国際的文化を理解している。
2. 汎用的技能

系統的な専門教育課程のもとで光技術に関わる課題を創造的に見出し、与えられた制約のもとで解決できる能力を有する。

3. 態度・志向性

- (1)工学を「人類及び地球上に生きるすべての動植物に技術面から貢献する使命を担うもの」として位置付け、広い視野と個々の使命感を持って生きる光技術者としての素養を有する。
- (2)心身共に健康で活力ある光技術者として活躍できる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

技術者倫理を身につけ、さらに文学・芸術に対する感性や人の心に対する感性の豊かな光技術者としての素養を有する。

理工学部（平成28年度入学生から）

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

- (1)数学および自然科学の確かな知識に基づき、複数の理学と工学専門分野を組み合わせ問題で解決できる。
- (2)自然現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。

2. 汎用的技能

- (1)情報を収集、処理し、論理的思考の組み立てに活用できる。
- (2)自らの考えを正しく伝え、異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて、世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。

3. 態度・志向性

- (1)社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。
- (2)自ら考え、行動し、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

- (1)地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。
- (2)世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる。

理工学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

社会基盤デザインコース

1. 知識・理解

建設技術の体系とこれを支える基礎科学を習得したうえで、いくつかの専門分野では実務レベルの初歩的課題・問題を処理・解決できる知識と応用力を有する。

2. 汎用的技能

技術者として論理的に討議・説明できる表現力と語学力を有し、かつ、要求された作業を制約条件のもとで計画的・効率的に推進する能力を有する。

3. 態度・志向性

技術者として、責任をもって仕事を遂行できるだけの社会的使命と倫理を自覚し、知識・技術の自主的・継続的な学習能力を有する。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

自らの専門分野の実務レベルの初歩的課題・問題の学習経験を有し、かつ、技術の歴史と現状を認識したうえで、社会・自然の変化に対応しながら地域や国際社会に貢献するため、諸問題を解決するための地球的視点を有する。

機械科学コース

1. 知識・理解

- (1) 数学・自然科学・機械工学の確かな知識に基づき、複数の理学と機械工学専門分野の知識を組み合わせ問題と解決できる。
- (2) 産業への応用のみならず、自然現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。

2. 汎用的技能

- (1) 情報を収集、処理し、論理的思考の組み立てに活用できる。
- (2) 自らの考えを正しく伝え、異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて、世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。

3. 態度・志向性

- (1) 社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。
- (2) 自ら考え、行動し、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。

4. 総合的な学習経験と創造的思考力

- (1) 地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。
- (2) 世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる。

応用化学システムコース

1. 知識・理解

- (1) 数学および自然科学の確かな知識に基づき、複数の理学と工学専門分野を組み合わせ問題と解決できる。
- (2) 自然現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。

2. 汎用的技能

- (1) 情報を収集、処理し、論理的思考の組み立てに活用できる。
- (2) 自らの考えを正しく伝え、異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて、世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。

3. 態度・志向性

- (1) 社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。
- (2) 化学者あるいは化学技術者として自ら考え行動し、独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

- (1) 化学者あるいは化学技術者として地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。
- (2) 化学者あるいは化学技術者として世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる。

電気電子システムコース

1. 知識・理解

- (1) 課題を解決するために、数学、自然科学、及び電気電子工学に関する確かな知識と技術を活かすことができる能力を有する。
- (2) 電気電子工学の専門分野（物性デバイス、電気エネルギー、電気電子システム、知能電子回路）の基礎知識と応用力を有する。

2. 汎用的技能

地域社会・国際社会で活躍するための、基礎的・実践的コミュニケーション能力と自ら主体的に情報を収集・処理・活用できる能力を有する。

3. 態度・志向性

- (1)豊かな教養，高い倫理観と強い責任感を有する。
- (2)課題解決のために自ら考え，行動することができ，独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる能力を有する。

4. 総合的な学習経験と創造的思考力

- (1)世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応でき，専門的課題についての自律的応用力，及び創造的思考力を有する，
- (2)デザイン能力，及びプロジェクト型研究遂行能力を有する。

情報光システムコース

1. 知識・理解

- (1)数学，自然科学および情報工学，知能工学，光工学の専門的知識に基づき，複数の理学と情報工学，知能工学，光工学分野を組み合わせることで問題を解決できる。
- (2)複数の理学と情報工学，知能工学，光工学の専門的知識・技術を活用して情報・光システム全体を俯瞰できる。

2. 汎用的技能

- (1)系統的な専門教育課程のもとで情報，知能，光の科学技術に関わる課題を創造的に見出し，与えられた制約のもとで論理的に問題解決できる。
- (2)日本語による論理的な記述力，口頭発表力，討議などのコミュニケーション能力及び国際的文化を理解し，国際的に通用するコミュニケーションができる。

3. 態度・志向性

- (1)科学技術に携わるものとして，幅広い視野で社会的責任と倫理観を絶えず意識しながら個々の使命感を持って自律的に行動できる。
- (2)常に目的意識を持って継続的，自主的に学習でき，独自の工夫やアイデアにより新しいものを創出できる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

- (1)現状の情報・光システムにおける社会的課題を分析し，複数の専門的知識・技術を統合して解決し，その成果を社会に還元できる。
- (2)情報技術，光技術の関連分野のみならず，システム設計の能力を活かせる各分野で柔軟かつ幅広く活躍できる能力をもち，国内外の社会に貢献できる。

応用理数コース

1. 知識・理解

- (1)数学および自然科学の確かな知識に基づき，複数の理学と工学専門分野を組み合わせることで問題を解決できる。
- (2)自然現象の解明や真理の探究を視野に入れて理工学全体を俯瞰できる。

2. 汎用的技能

- (1)情報を収集，処理し，論理的思考の組み立てに活用できる。
- (2)自らの考えを正しく伝え，異なる文化背景を持つ他者との議論を通じて，世界的な視野で新しい考え方を生み出すことができる。

3. 態度・志向性

- (1)社会を構成する一員としての権利と義務を正しく理解することができる。
- (2)自ら考え，行動し，独自のアイデアにより新しいものを創り出すことができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

(1) 地域社会の課題を認識し、大学の持つシーズと関連づけて解決し、その成果を地域社会に還元できる。

(2) 世界規模の産業構造や社会経済の変化に柔軟かつ的確に対応できる。

生物資源産業学部（平成28年度入学生から）

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

1. 知識・理解

幅広い教養と倫理観、国際感覚を身につけ、豊かな人間性を有する。

2. 汎用的技能

生物資源の生産・利用に関わる生命現象を総合的に理解し、その研究手法を体系的に修得し、応用できる。

3. 態度・志向性

生物資源産業に関する商業的基盤を理解し、グローバルな視点から地域社会の課題を考える事ができる。

4. 総合的な学習経験と創造的思考力

生命工学、食料加工、生物資源生産に関する専門知識を有し、生物資源を利用した新たな産業の創出に貢献できる。

生物資源産業学科

次の能力を有すると認められた者に学士の学位を授与する。

応用生命コース

1. 知識・理解

生命科学・生物工学分野の基礎知識と、多様な生命現象やバイオテクノロジーに関する専門知識を修得している。

2. 汎用的技能

多様な生物資源の特性を、高度な生物工学技術により応用し、社会に貢献できる論理的思考ができる。

3. 態度・志向性

生物工学に携わる人材として相応しい豊かな人格、教養、倫理観、コミュニケーション力を有し、バイオテクノロジーによる地域社会、国際社会の課題解決を志向する。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

生命科学・生物工学に関する総合的な視点から、社会の諸問題の分析、解決に積極的に取り組み、生物資源を利用した新たな産業の創出に貢献できる。

食料科学コース

1. 知識・理解

生命科学、食料科学の基礎知識と、多様な食資源や食品加工、食の安全・安心、産業化に関する総合的な専門知識を修得している。

2. 汎用的技能

多様な食資源の応用と新たな食資源の開発によって、社会に貢献できる論理的思考ができる。

3. 態度・志向性

食品開発・生産に携わる人材として相応しい豊かな人格、教養、倫理観、コミュニケーション力を有し、食産業による地域社会、国際社会の課題解決を志向する。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

食料科学に関する総合的な視点から、社会の諸問題の分析、解決に積極的に取り組み、新たな食品産業の創出に貢献できる。

生物生産システムコース

1. 知識・理解

生命科学・生物生産学分野の基礎知識と、生産性の高い持続的農業関連技術と生物資源保全に関する専門知識を修得している。

2. 汎用的技能

農工連携、バイオテクノロジーを活用した一次産業によって、地域社会や国際社会に貢献できる論理的思考ができる。

3. 態度・志向性

食料や医薬となる生物資源の生産に携わる人材として相応しい豊かな人格、教養、倫理観、コミュニケーション力を有し、六次産業化による地域社会の発展や国際社会への貢献を志向する。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

一次産業、地域経済に関する総合的な視点から、社会の諸問題の分析、解決に積極的に取り組み、生物資源を利用した新たな産業の創出に貢献できる。